

# 月山

GASSAN

雲の峰 幾つ崩れて 月の山

芭蕉主従は、羽黒山滞在中、三山の最高峰である月山(1984m)頂上の月読命(つきよみのみこと)をまつる御室を拝し、頂上小屋に1泊の後、湯殿山へと足をのびました。

主峰月山は、山形県の中心部に位置し、まさに芭蕉の句「雲の峰 幾つ崩れて 月の山」にふさわしい展望が望めます。

月山は日本海からの季節風を直接受けるために国内でも有数の豪雪地帯です。そのため夏スキーのメッカとして全国的に知られています。



## 弥陀ヶ原

月山8合目駐車場から山頂に向かう途中に広がる湿原で、約130種類の高山植物が群生している。

通常3000m以上の山岳で見られない貴重な高山植物(クロユリ、ニッコウキスゲ、ハクサンチドリ)たちが短い夏を精いっぱい咲き競います。期間は7月上旬から9月下旬。

## 月山神社

毎年7月1日に山開きが行われると山頂の月山神社を目指して、白装束の参拝者で賑わう。



## 月山志津温泉

雄大な月山の自然に抱かれた温泉。山菜料理が美味。新緑、紅葉、雪景色など、月山の四季折々の姿を満喫できる。



交通／羽越本線鶴岡駅よりバス85分

# 湯殿山

YUDONOSAN

語られぬ 湯殿にぬらす 袂かな

湯殿山は、出羽三山の奥の院といわれ、その昔から「言うなかれ、語るなかれ」と戒められた掟の厳しい神域です。本殿、拝殿がなく、熱湯を湧出する赤い巨岩がご神体となっていますが、これは神社の原初の形態といえます。

人々は熱い湯が流れるその岩肌の上を素足で歩きながら、ご神体に祈るのです。本宮前には、「語られぬ 湯殿にぬらす たもとかな」芭蕉、「湯殿山 銭踏む道の 涙かな」曾良の句碑が残っています。

## 湯殿山神社

長い歴史と数々の伝説を残す出羽三山のなかでも、奥の院とされる最も神秘的な神社。神殿はなく、その珍しい御神体については、昔から他言は無用とされ、写真撮影も禁止されている。



## 大日坊

湯殿山8つの参拝口の一つ、大網口にある大日坊には、数多くの文化財が保管されています。真如海上人の即身仏が安置され、参拝も可能。



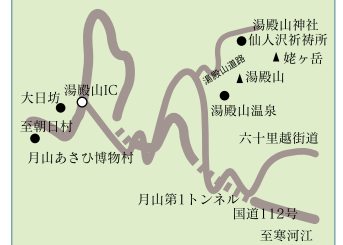
## 多層民家

かつての宿場町としての面影を残す田麦俣集落の多層民家。兜造りの屋根、中4層構造など独特。



## 月山あさひ博物館

山ぶどう研究所、アマゾン自然観、文化創造館がある観光施設。またパンジージャンプの会場ともなっている。



交通／羽越本線鶴岡駅よりバス55分